「防災行政無線」と「なりたメール配信サービス」を用いた

情報伝達試験を実施します

全国瞬時警報システム(Jアラート)の緊急情報伝達試験が、全国一斉に実施されます。本市でも、国から送られてくる緊急情報を確実に市民の皆様へお伝えするため、防災行政無線などを用いた伝達試験を行います。

●全国瞬時警報システム(J-アラート)とは…

自然災害に関わる気象等の特別警報など対処に時間的余裕のない事態に関する緊急情報を国から送信し、 防災行政無線等を自動起動することにより、国から直接住民に対し緊急情報を瞬時に伝達するシステムで す。

- 1. 日時 2025年5月28日(水) 11時00分
- 2. 概要 防災行政無線及びなりたメール配信サービスから 以下のように放送・配信されます。

(1) 防災行政無線

市内 149 ヶ所に設置されている防災行政無線から、次のように放送されます。

『(上りチャイム音)

「これは、Jアラートのテストです。(繰り返し3回) こちらは防災なりたです。」

(下りチャイム音) 』

(2) なりたメール配信サービス

「防災行政無線情報」「防災情報」の配信登録をされている方に、次のように送信されます。

件名「国民保護情報」

本文「防災行政無線からのお知らせです。

『即時音声合成』

2025年5月28日11時00分これは、Jアラートのテストです。」





災害・各種情報を提供する「なりたメール 配信サービス」へ登録を(登録無料)

屋外の防災行政無線の放送が聞き取り にくい場合や外出している場合などでも メールで情報を受け取ることができます。



【お問い合わせ先】 成田市総務部危機管理課 (0476) 20-1523

派光時の行動について



IIII 国民保護に関する情報

されたものとみられます。建物の中、又は地下 に避難して下さい

弾道ミサイルは、発射から わずか 10 分もしないうちに 到達する可能性もあります。 2.7

弾道ミサイルが着弾した場合、激しい 被害を受ける可能性があります。 爆風や破片などにより、身体へ大きな



Jアラートを通じて屋外スピーカーや携帯電話の緊急 弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合は、 速報メール等によりメッセージを流します。



メッセージが流れたら直ちに以下の行動をとってください

弾道ミサイルが上空を通過した場合など避難行動をとる必要がなくなった場合は、避難の呼びかけを解除します。



爆風や破片などを避ける

近への建物の中

またはおてく

それ以外でも構いません。 コンクリート造り等の頑丈な建物 緊急一時避難施設※をはじめ、 へ避難することが望ましいですが や地下街、地下駅舎等の地下施設



※ 緊急一時避難施設:弾道ミサイル攻撃による爆風等からの直接の被害を

軽減するための一時的な避難に活用する観点から都道府県知事等が指定する施設







または





窓ガラスなどを避ける 爆風で割れた

その場で安全を確保し

数なの離れ

窓がない部屋の



詳しくは、内閣官房国民保護ポータルサイトへ

国民保護

② 核 索

